



高校生のためのデータサイエンス入門

▶講座概要

この入門講義では、本格的なビッグデータを扱うことはできませんが、高校生にも身近な題材を用いて社会の課題を考え、データから有用な情報を引き出す方法について説明します。データ分析の具体的な手法は、主に高等学校数学Ⅰの「データの分析」で習う手法です。この講義では「データの分析」でならう手法を、どのように実際に役立てることができるか、ということについても学ぶことができます。

※教材が必要な方は、受講登録専用 HP にてご案内します。

※講義内容の詳細は受講登録専用の HP へ掲載します。

担当講師	データサイエンス学部教員 他
受講料	無料
受講対象者	・おもに高校生 ・データサイエンスの基礎を学びたい社会人
開講日	6月開講予定
募集期間	詳細は公開講座 HP に掲載します。
受講形態	オンデマンド授業
内容	<p>◆第1週 データサイエンスとは／公的データを手りする／地域経済分析システム（RESAS）の利用／政府統計の総合窓口（e-Stat）の利用／代表値／標準偏差／標準化／ヒストグラム／箱ひげ図</p> <p>◆第2週 2変数データと散布図／層別データの扱い／相関係数とは／相関係数の特徴／相関係数と因果関係／クロス集計／層別クロス集計／時系列と指数化／時系列の移動平均／時系列の季節調整</p>